

すこしの工夫で驚くほど快適に!

くらしの整理収納術



Before



Before

【 オープンクローゼット 】

コートや洋服、バッグなどに孫の衣類や椅子、家族で使うタオルなどが入っている。上段には予備のスリッパや浴衣、写真、アルバム、ウェディングドレスなど思い出のモノが混在している。

【 中段付き押し入れ 】

下段には空の衣類ケースやベビーカー、扇風機、中段には来客用の布団やのれんなど、枕棚には来客用の座布団が入っている。

既存の収納ケースは
ほぼ再利用します!

<実践編>クローゼット&押し入れ

今回からは実践編がスタート。寝室内にあるオープンクローゼットと押し入れの2カ所を、読者モニターの要望に応えながら再配置し、用途別にまとめて使いやすく整理する。

こんな風に片づけたい!

- ・タンスに入っている衣類も後々はクローゼットに収めたい。
- ・衣替えをスムーズにしたい。
- ・仕事の道具やバッグなども気軽ににおけるスペースが欲しい。
- ・タンスの上に乗せた座卓を使いやすい場所に移動したい。

持ち物を確認

持ち物を全て把握して分類 収納アイテムの大きさも確認

まずはクローゼットと押し入れにしまっている持ち物を全て出し、必要なモノ、この場所から移動するモノ、処分するモノに分ける。その後、既存の収納アイテムの数や色、フタの有無も確認。一つ一つサイズを測って収納計画を作成していく。

読者の要望を確認

入口脇のクローゼットには 普段使いのモノを気軽に

読者モニターは2世帯住宅に住む50代女性。入口近くのオープンクローゼットにはボンと気軽にモノを置けるスペースを要望。すでに持っていた多数の衣類ケースをできる限り有効利用する形で整理する方針が決まった。



次号予告

収納アイテムの再配置と入れ替え

教えてくれたのは…
整理収納アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

